

■事業の目的

○現状

- ・施設・設備の老朽化による不具合発生とそれに伴う生活環境の悪化
- ・入所者の高齢化や障害の重度化に伴う支援負担の増加

○あり方・整備方針の検討

- ・県立障害児者入所施設のあり方検討会(H26) ⇒ **建替の方針決定**
- ・船形コロニー施設整備検討会(H27)を経て、『船形コロニー整備事業基本構想』策定(H28.6)

基本方針

- 1 利用者の生活の質の向上を図り、安全・安心で快適に生活できる施設
- 2 高齢化や障害の重度化などに対応した支援の充実が図れる施設
- 3 県内全域の社会資源や民間事業者等との連携・協働が創出される施設

■主な設計コンセプト

ユニット化・個室化

- ・10人で1ユニットを構成し、基本的な日常生活はユニットで完結
- ・個室化によるプライバシーの確保
- ・居場所が見つかる多彩な空間

職住分離

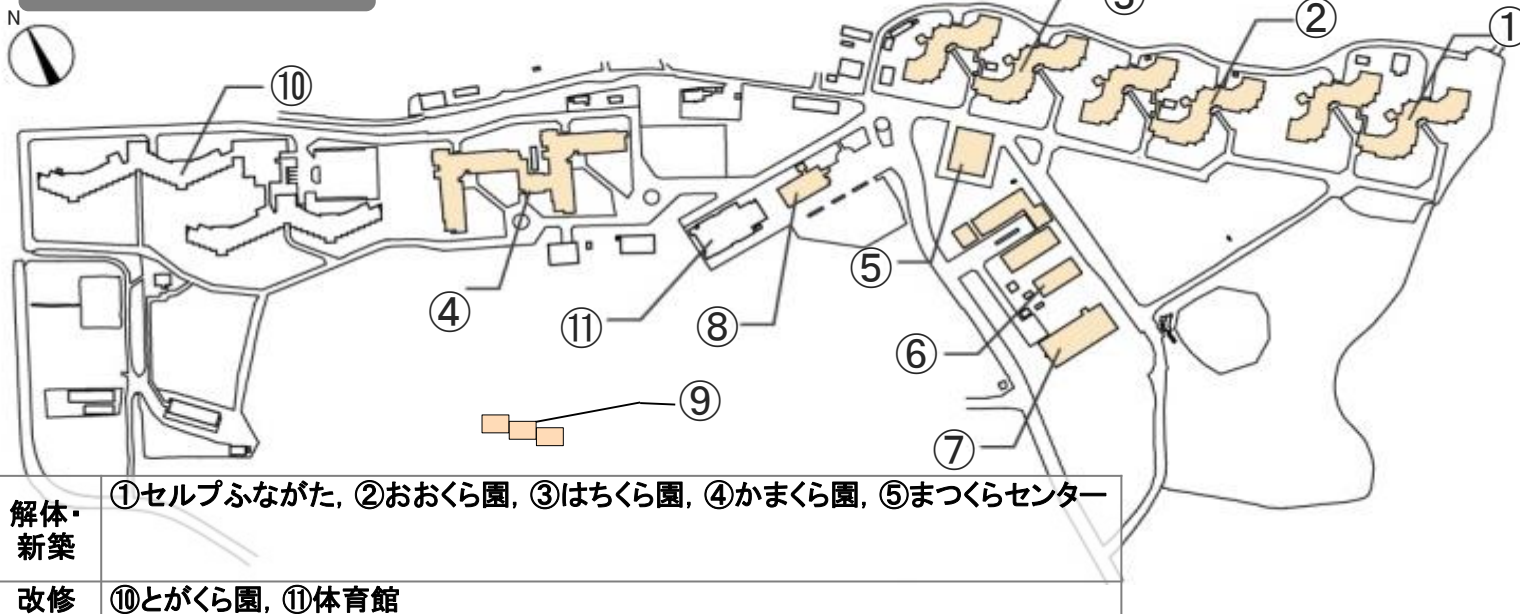
- ・生活リズム確立のため活動棟(職)と居住棟(住)を分離
- ・活動棟(職)は居住棟(住)3棟の中心に配置

- ・見通しがきき、見守りやすい平面構成
- ・コンパクトな建物配置、支援動線
- ・バリアフリーを徹底し、入所者・支援者の安全を確保

支援のしやすさ

■計画概要

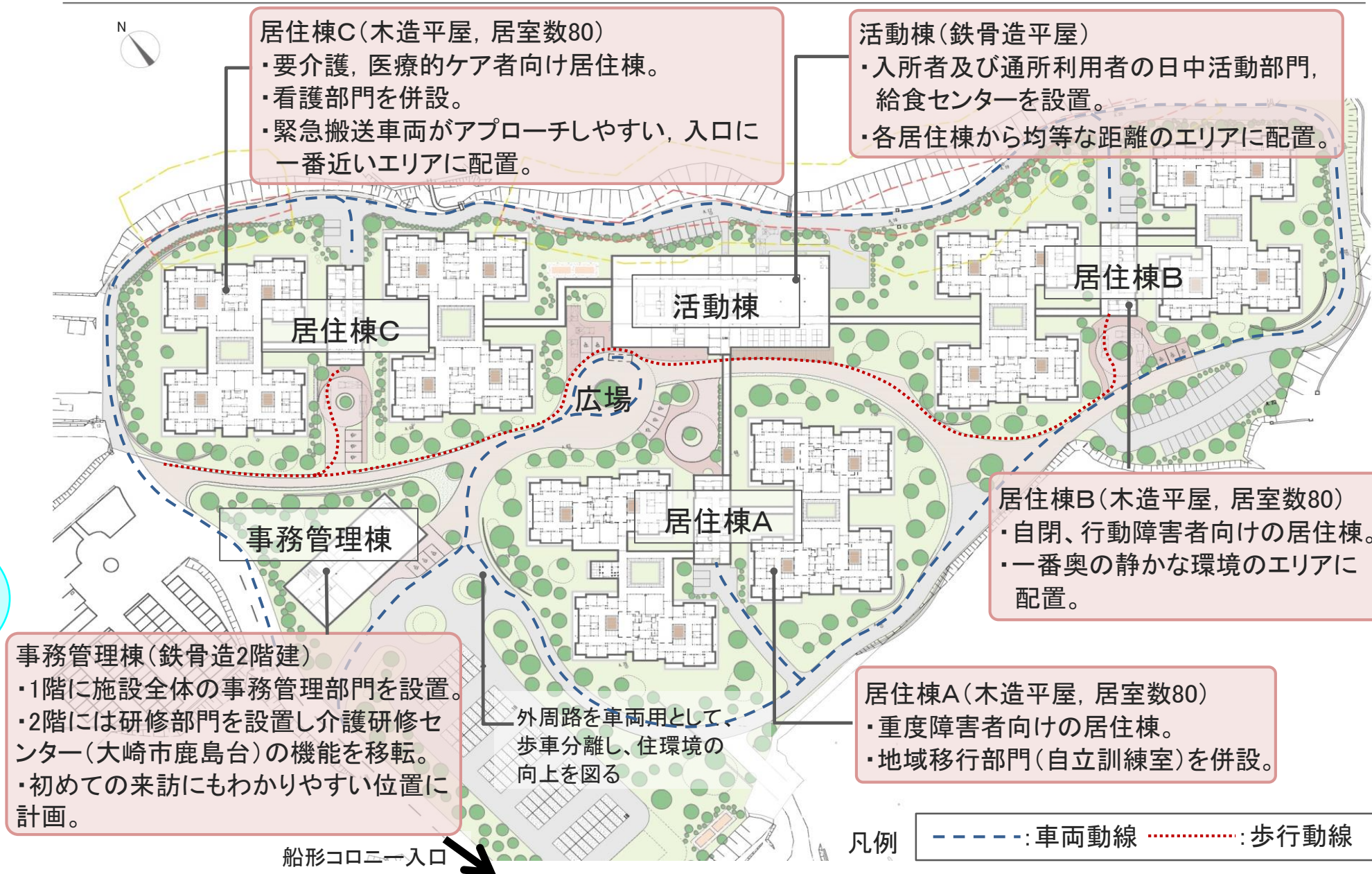
既存 全体配置図



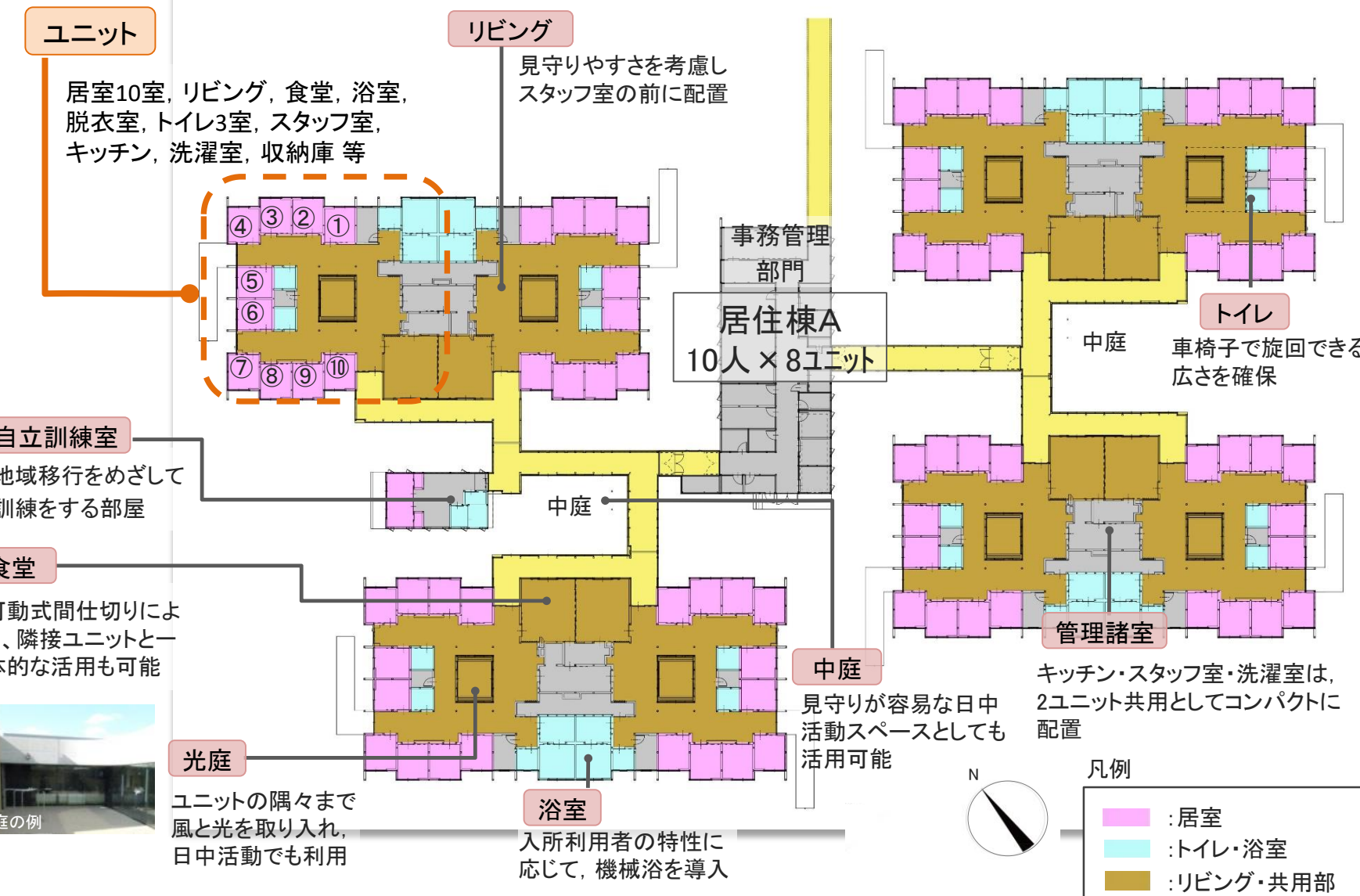
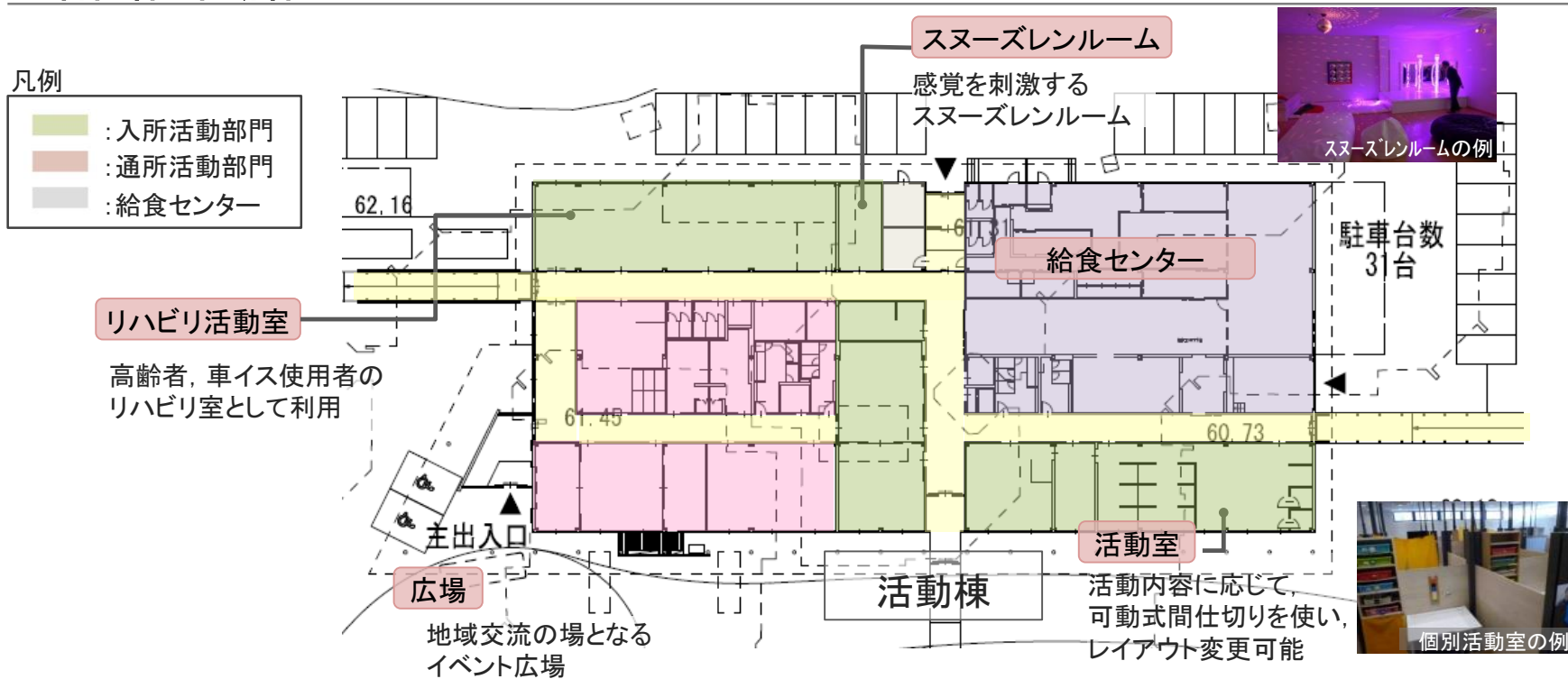
計画 全体配置図



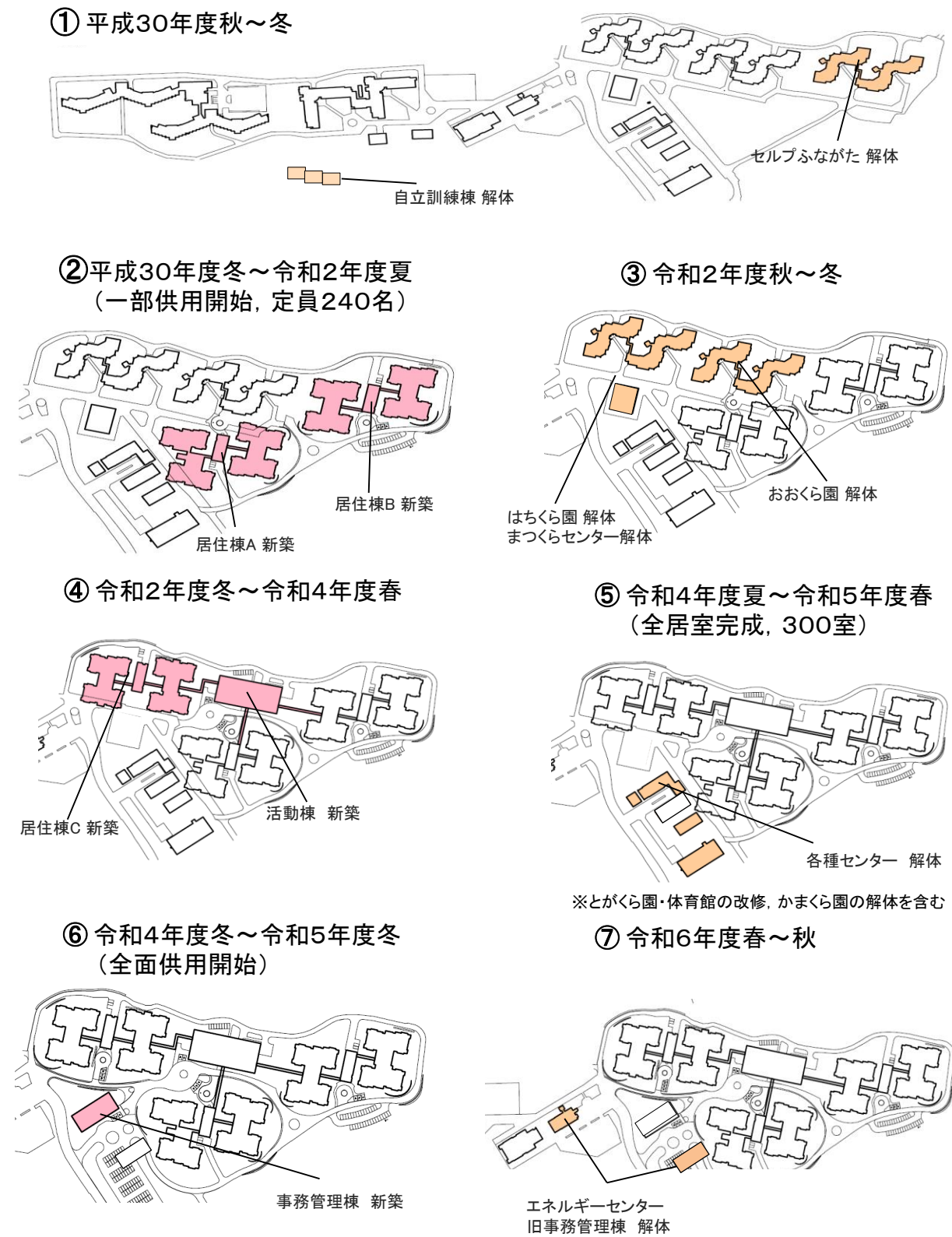
■新築エリア配置図



■居住棟+活動棟



■工事スケジュール



■全体事業費(単位:千円)

事業費					
設計費	監理費	調査費	その他	工事費	合計
237,330	82,076	34,861	355,769	8,280,652	8,990,688

※事業費については、今後変動する場合があります。